

3月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 春季大運動会実行委員会 19:00~	2
3	4 休館日	5	6	7	8	9
10 人権を考える日	11 休館日	12 チームKUNIYASU 全体会 19:00~	13	14	15 東予西中学校卒業式	16
17	18 休館日	19	20 ガラスびん等 休館日 春分の日	21	22 国安小学校卒業式	23
24	25 休館日 小中学校修了式	26 小中学校 春休み開始	27 古紙 国ちゃんカフェ 10:00~	28	29	30
31 臨時休館日						

木造住宅の耐震診断申込を追加募集いたします

いつ大きな地震に見舞われるかもしれません。
本市で、**建物の耐震調査を追加募集**しております。
※耐震診断の負担額は3,000円です。

耐震診断に建築士がご自宅を訪問、診断いたしますが、診断結果に時間をいただく場合がございます。

【申込期間】：募集中～ 令和6年3月29日(金)

詳細については 建築審査課 建築審査係までご相談ください。TEL 0897-52-1558

対象となる住宅は昭和56年5月31日以前に着工された一戸建て木造住宅です。



古紙・ガラス瓶・ペットボトル・スプレー缶等の正しい分け方出し方

古紙

- ・新聞紙と広告をひもで縛る
- ・段ボールのみで縛るか1箱に詰める
- ・雑誌と雑がみはひもで一緒に縛る



ガラスびん

- ・飲食用・化粧品用のびん（乳白色のびんは除く）に限る キャップを外し、中身をよく洗う
- ・薬品ビンや化粧品用の乳白色のびん又は汚れているびんは燃えないゴミへ

ペットボトル

- ・中をすすぐ
- ・キャップとラベルは外して燃えるゴミへ
- ・汚れているペットボトルや洗剤、シャンプー、食用油等のボトルは燃えるゴミへ

スプレー缶・カセット式ガスボンベ

- ・中身を使い切り火気がない風通しのよい屋外で穴を大きく開ける

※詳しくは「家庭ごみ分別ガイドブック」をご覧ください

令和4年度までに配布された指定ごみ袋は、令和7年3月31日まで利用可能です。

国安俳句会 (2月句会)

神苑に彩とりどりのしだれ梅
トンネルを抜けて一転大雪原
能登の友いかに在すや寒満月
うたた寝の覚めてむなしき春炬燵
下萌や石鎚晴るる地鎮祭
懐に木木の命や山眠る

菅生 近藤 岸田 越智 越智 吉田
正恵 憲史 千寿子 椿 綾子 百合子

2024年(令和6年)3月号

西条市のホームページや右のQRコードより
公民館だよりのカラー版をご覧ください



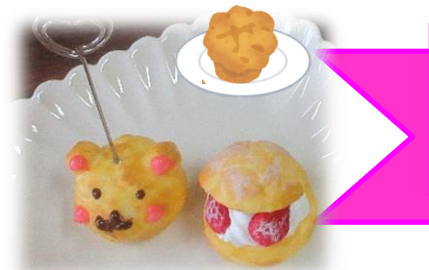
No.377
公民館
だより

くにやす 3月

国安地区 1月末現在 前月対比
男 1,709人 (-1)
女 1,931人 (-2)
計 3,640人 (-3)
世帯数 1,829戸 (+4)

〒799-1323 西条市桑村127番地1
電話・FAX 0898-66-5028
E-mail: kuniyasu-k@saijo-city.jp

さわやか女性学級 食品サンプル作り



食品サンプル作りを、食品サンプルアート協会インストラクターの森本紀子先生に教えていただきました。本物のシュークリームのように焦げ目や粉砂糖も色付けし、本物そっくり!?に出来上がりました。

先生の作品をたくさん見せていただきました。おいしそう!



国安公民館 にこにこブック

新しい本が はいりました



忍びの里、甲賀市も認定の忍者小説参上!

- 忍びの副業(上)(下) 畠中 恵
- まいまいつぶろ 村木 嵐
- ともぐい 河崎 秋子
- エヴァーグリーン・ゲーム 石井 仁蔵
- 満月珈琲店の星詠み 望月 麻衣
- ポンコツ4児母ちゃん、家を片付けたら1000万円貯まった! なごみー
- いつ災害が起きても、家族で生き延びる 小川 光一

- 寝ても覚めてもアザラシ救助隊 岡崎 雅子
30秒で運動不足を解消する方法です!
日本唯一のアザラシ保護施設で働く飼育員の奮闘保護エッセイ
- ドクターズスクワット 吉原 潔
専門医が教える
- 肝臓から脂肪を落とす食事術 尾形 哲
- ブラック・ショーマンと覚醒する女たち 東野 圭吾
- 47都道府県 女ひとりで行ってみよう 益田 ミリ
- オールプロセス写真で絶対作れる はじめてのかぎ針編み小物



少年の日 記念集会&記念行事 東予西中学校

2月2日(金)に少年の日記念集会在、2月5日(月)に記念行事が行われました。記念集会では2年生一人一人が「座右の銘」を色紙に書いて紹介しました。また記念行事では、砥部焼のマグカップに絵付けをしました。2年生の皆さん、おめでとうございます。



国安公民館協力委員会

2月15日(木)に国安公民館協力委員会が開かれました。令和5年度の事業報告と令和6年度の事業実施計画案について話し合われました。



令和6年度古典講座 受講生募集

- 日時: 令和6年4月から令和7年3月まで
毎月おおむね第1土曜日(初回は4月6日)
13:30~15:30
- 場所: 西条市佐伯記念館・郷土資料館
- 内容: 「大鏡」「百人一首」
- 講師: 武田 眞 氏
- 定員: 60人(先着)
- 受講料: 年3000円程度
その他テキスト料(実費)
- 受付期間: 2月9日(金)~3月8日(金)
- 申込先: 西条市佐伯記念館・郷土資料館
西条市丹原町池田1711-1
(Tel.0898-68-4610)
- ※後援: 西条市教育委員会



2月3日(土) 放課後子ども教室 お菓子作り

加藤智子先生のご指導で、小学生の子どもたちが、お菓子作りに挑戦しました。手順や注意点を聞きながら作った、ダブルチョコレートマフィンと型抜きクッキーは、とてもおいしいと喜んでいました。



法務局から相続登記に関するお知らせです。



令和6年4月1日から相続登記の申請が義務化されます。

※ 相続によって不動産を取得した相続人は、その所有権の取得を知った日から3年以内に登記の申請をしなければならないこととされました。

※ なお、この登記申請義務は、令和6年3月31日以前に死亡した人の相続についても適用されます。この場合は、令和6年4月1日から3年以内に登記の申請をしなければならないこととされています。

- ・正当な理由なく義務に違反した場合、10万円以下の過料が科せられる可能性があります。
- ・相続登記義務を簡易な方法で果たすための「相続人申告登記」も新たに設けられます。



お問合せ先

松山地方法務局西条支局 ☎ 0897-56-0188

~毎月10日は人権を考える日~

第42回全国中学生人権作文コンテスト 愛媛県大会

【優秀賞】南海放送賞

「一人一人違う個性」

西条市立小松中学校 2年 前迫 海音

小学校三年生のとき、家庭の事情で一度だけ転校を経験したことがある。転校先の小学校のクラスには、みんなからのけ者にされている子がいた。その子は、班での話し合いや二人組での学習で、まるで教室にいないかのように扱われていた。転校してから初めてできた友達からも、

「〇〇君とは話さない方がいいよ。変な人だから。」

と、忠告を受けた。それにも関わらず私がその子と話そうとすると、

「前に話さない方がいいよって言ったよね。」

と、怒った口調で何度も忠告された。

「どうしてあの子はみんなからのけ者にされるのだろうか。落ち着いているし、優しくそうで、穏やかな性格のようなのに、何がだめなんだろう」という私の疑問はどんどん膨れ上がっていった。「あの子が悲しそうな顔をして、一日中一人で学校にいるのに、どうして誰も話しかけないのだろうか?これは絶対におかしい。」と私は思うようになった。

ある日席替えがあり、たまたまその子の隣になった。とてもうれしかった。仲間外しにしている方がおかしいと思ながらも、その子に自分から話しかける機会がなかったからだ。「やっとお話ができる!」私は席を移動させて、すぐに話しかけた。すると、その子は突然近づいてきた私に少しおびえながらも話し返してくれた。それからは、少しずつ話してくれるようになっていった。そして、その子から話しかけてくれることも増えてきた。逆に、最初友達になって私に忠告をした子とは、だんだん話さなくなったが、構わないと思っていた。

あるとき、

「失礼なことを聞んだけど、どうしてみんなから仲間外れにされるようになったのか、いやじゃなかったら教えてほしい。」

と尋ねてみた。するとその子は、

「自分はみんなと違って、男の子なのに女の子が持っているものに憧れていた。だから、筆箱や服も、女の子が持つような物を学校に持って行ったり、着て行ったりすると、周りのみんなに馬鹿にされたり気味悪がられたり、笑われたりするようになった。」

と、悲しそうな顔で教えてくれた。そして、「こんなこと聞いたら、引いちゃうよね。」

と、目に涙を溜めて私に言った。

「よくここまで我慢してたね。そんなに我慢なくていいよ。泣きたいときは思いっきり泣いていいんだよ。」

私は自分なりの精一杯の優しさを言葉に込めた。その子は号泣しながら、私に何度も何度も「ありがとう。」と言った。学校からの帰り道、誰もいない公園で二人で気が済むまでたくさん泣いた。それから、「また明日ね。」と互いに言って、家に帰った。

その日の夜、私は考えた、どうしてみんなは笑ったり馬鹿にしたりして、あの子のしたいことをさせてあげないのだろうか。生きていくのに男と女などの性別は大切だと思うけど、性が他のみんなと少し違うことは、そんなに笑われることなのか。人生は一度きりだから、自分の思うように生きていきたいときと誰もが思うはずだ。あの子が自分らしくいられるように、見方や考え方を変えられないのだろうか、と思った。そして、私だけでもいいから、あの子のすることや考えることに味方でいつづけよう、そう自分に誓った。

若者が動けば、未来は変わると思う。日本の社会は、性の多様性を認めるべきだと言いながら、テレビやネットなどでは度々体の性と異なる心の性を持つ人を気味悪がったり笑いのネタにしたりしているのをよく見る。人が心の内側に隠している悲しみや苦しみに寄り添おうとはしないで。だから、理解されない重さや苦しさに耐えられず、命を絶つ人さえいる。その悲劇を生むまで人の心の痛み気付かず、いたずらに攻撃を続ける人が何と多いことだろう。

私は、一人一人の個性を大切にできる大人になりたいと思う。そして、私の周りにもその思いを広げ、一人一人の個性を大切にできる社会を作りたい。小さな子どものときから、老人になって命を終えるまで、生まれながらに与えられた性に苦しみなんて悲しすぎる。古い価値観から自分を解放し、誰もが楽しく笑顔で生活できる世界を、今、私達若い世代から実現させていきたい。

「松山地方法務局ホームページ」より (<https://houmukyoku.moj.go.jp/matsuyama/index.html>)

西条市人権教育協議会 西条市人権擁護課